

予算	款	項	目	決算書	
				514	頁

目名
—

事業名称
浄化槽市町村整備推進事業

1. 概要

目的	生活排水を適切に処理し、公共用水域の水質を保全するとともに、公衆衛生の向上を図る。	対象	緒方町の一部の市民
事業概要	<p>○浄化槽市町村整備推進事業・・・緒方町で設置した市町村設置型浄化槽を維持・管理する</p> <p>【処理人口】659世帯 1,752人</p> <p>【管理基数】662基</p>		

臨/経	細事業名称	事業内容（主な経費等）	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	浄化槽市町村整備推進事業	処理人口 1,752人 管理基数 662基 委託料	47,205	46,006	858		17,346	27,802	3
計			47,205	46,006	858	0	17,346	27,802	

## 2. 指標設定

成果指標	指標名	汚水処理人口普及率		目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	53%				総合計画/後期基本計画において、基本施策(3-1-2)の目標としているため			
活動指標	指標	a	浄化槽		b	c		d	
	数値	目標	15,970人		目標	目標		目標	

## 3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H22	H23	H24
汚水処理人口普及率	%	45.6 %	48.1 %	53.2 %
		86.0 %	90.8 %	100.4 %

活動指標名	単位	H22	H23	H24
a 浄化槽	人	13,899 人	14,739 人	16,673 人
		87.0 %	92.3 %	104.4 %
b		—	—	—
		—	—	—
c		—	—	—
		—	—	—
d		—	—	—
		—	—	—

## 4. 課題と対応

課題
浄化槽の普及率は伸びているが、汚水処理人口普及率は、県下あるいは全国的に見ても下位に位置している。
対応（改善点等）
浄化槽(個人設置型)の普及を促進するとともに、農業集落排水施設への接続を促進する。

## 5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

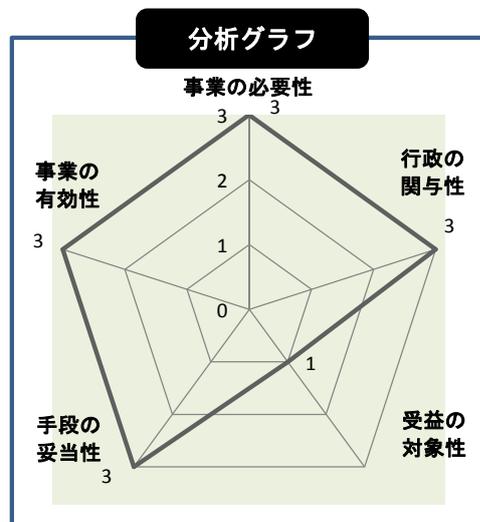
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		43,893	45,319	46,006	49,207
うち経常経費					
財源内訳	国費				
	県費	858	858	858	858
	市債				
	その他	30,177	861	17,346	3,417
	一般財源	12,858	43,600	27,802	44,932
うち経常					
事業費に係る人件費		—	—	—	—
事業費に係る人役		—	—	—	—

## 6. H26年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
起債の償還、施設の維持管理に一定の経費が必要となるため。

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 良質な水環境づくりのため、生活排水による公共用水域の負荷を低減させる必要がある。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により市が実施主体になっていることが定められている。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 一部の地域の住民を対象としている。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 汚水処理人口普及率を向上させるために必要な事業である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 汚水処理人口普及率が伸びている。



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き未収金の回収に努めるとともに、適切及び効果的な事業実施を図ること。経営のあり方を検討すること。